

2) 四国圏広域地方計画の進行管理について

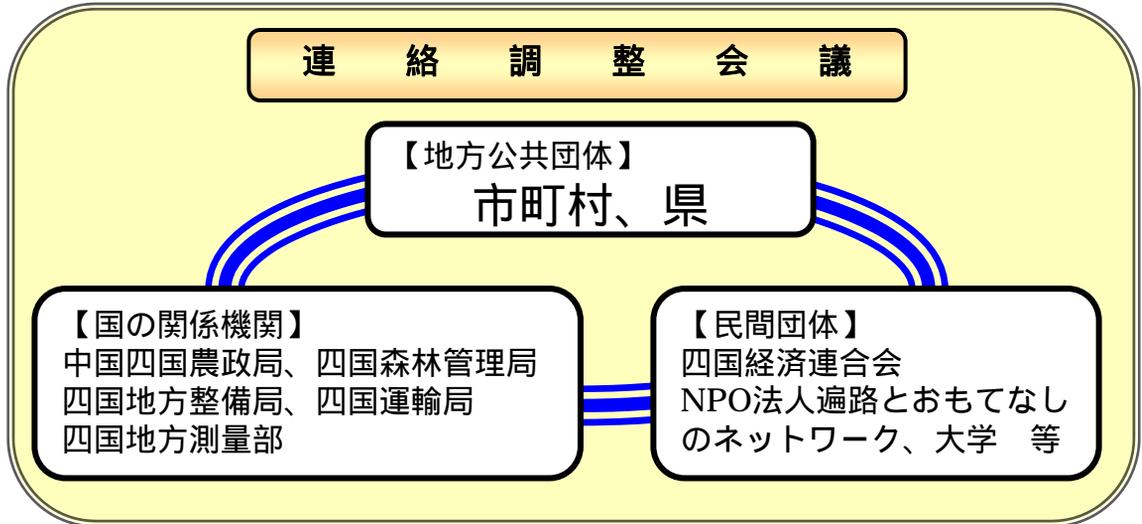
1. 広域プロジェクトの推進体制

主な広域プロジェクトについて、プラットフォームを検討

取組事例：広域地方計画プロジェクトNo. 8

四国霊場八十八箇所と遍路文化により地域をつなぐプロジェクト

(1) 取組体制



本連絡調整会議の下に、各県ごとの作業部会を設置する。
本連絡調整会議の事務局は、徳島県、香川県、愛媛県、高知県及び四国地方整備局が務める。

(2) スケジュール

平成21年度

第1回連絡調整会議

合同作業部会

第2回連絡調整会議

作業部会(県別)

第3回連絡調整会議

合同作業部会

平成22年度

遍路全地域についての整備・保全・活用方針の確定

平成23年度

関連市町村の景観計画・歴史的風致維持向上計画・街なみ環境整備事業等の設定

平成24年度

平成25年度

平成22年度以降、方針及び計画等が確定した市町村から逐次事業化して実施。

2. 広域地方計画のモニタリングについて(全国方針)

太文字アンダーライン箇所については全国方針に四国圏広域地方計画のモニタリングとして加筆した箇所である。

モニタリングの基本的事項

- ブロックごとに、各広域地方計画のモニタリングを毎年度実施

四国圏広域地方計画のモニタリングを毎年度実施

- 協議会において十分協議しながら推進

四国圏広域地方計画協議会において協議しながら推進

モニタリングの対象・方法等

【ブロックごとの評価】

各プロジェクト

原則として、アウトカム指標を設定して定量的に評価

(指標は、計画の大臣決定までに協議会構成員間で検討・調整。)

プロジェクトの取組状況やプロジェクト推進に向けた課題への対応等について議論

アウトカム指標を1プロジェクト当たり2～3程度設定する。

各戦略目標

定性的に評価 (各プロジェクトの評価結果を基に評価)

総括的な評価

定性的に評価 (各プロジェクトや戦略目標の評価結果を基に評価)

このほか、各ブロックでのアンケート調査等の実施について検討



モニタリング結果の取りまとめ・公表

各広域地方計画のモニタリング結果は、ブロック間比較分析に活用(国土計画局が実施)

全国計画の政策評価等に併せて、モニタリング結果も踏まえ、計画の実施状況を評価し、計画の見直し等必要な措置を講ずる。

ブロックごとの評価、プロジェクト推進に向けた課題への対応等については四国圏広域地方計画協議会担当者会議が行い、公表する場合は四国圏広域地方計画協議会幹事会の承認を得る。

当面のスケジュール

計画の大臣決定まで : モニタリング指標について検討・調整

四国圏広域地方計画におけるモニタリング指標例（未定稿）

No.	名称	目的・コンセプト	アウトプット指標	アウトカム指標
1	人と文化を育む 産学官連携 プロジェクト	(1)「四国はひとつ」という意識を共有し四国の将来を支える人材の育成	「e-Knowledgeコンソーシアム四国」教育プログラム受講者数(人)	①四国の大学受験者率(%) (外国人留学生数)
		(2)四国の文化交流や伝統芸能等の継承に向けた人材の育成	四国4県共同の舞台芸術事業の開催数(回) 地域密着型スポーツの観客動員数(人)	②伝統産業の従事者数
		(3)地域や社会の新たな活力を担う人材の活用・育成	産学官共同研究プロジェクト件数(件)	③100万人当たり大学発ベンチャー企業数(社)
		(4)次世代育成のための環境づくり	子育て支援民間(企業)取り組み数(件) 子育て支援ボランティア(NPO)活動数(件)	④地域子育て支援拠点の設置箇所(箇所)
		【その他】	有効求人倍率(%) ボランティアサポートプログラム(道路)の地方ブロック別の実施団体数(組) 産婦人科の存在しない市町村の分布、認可保育所における待機児童の状況、延長保育、病後児保育の実施箇所数	
No.	名称	目的・コンセプト	アウトプット指標	アウトカム指標
2	緑の島四国の 森林共生 プロジェクト	(1)CO2吸収源としての価値に着目した取組	「CO2吸収認証」製品・取り組み数(件) 「オフセットクレジット」取組数(件)	①CO2の部門別排出量の推移
		(2)林業と木材産業としての一体的な再生及び森林資源の循環利用	四国産木材の需要量(m ³) 四国産木材を用いた建物、活用事例等(事例)	②木材(用材)需要の推移
		(3)四国の美しい森林づくり	企業による森林づくり活動数(社) 環境保全関連プログラムへの参加者数(人) 野生鳥獣被害金額/農業総生産額(%)	③森林保全活動参加企業・参加者数・管理面積の推移
		【その他】	林業従業者数の推移(人)、森林荒廃(管理放棄)面積及び森林施業面積(間伐など実施面積) 圏域内に生息する生物種のうち、絶滅が危惧される生物種の割合(%)	
No.	名称	目的・コンセプト	アウトプット指標	アウトカム指標
3	南海と瀬戸内の 食彩展開 プロジェクト	(1)「四国の食」ブランドの確立・強化に向けた生産者への支援、食関連産業の育成	認証獲得製品・商品数(件) 栽培・養殖技術や新品種改良等の技術開発に向けた共同研究数(件) 地産地消率(%)	①地域団体商標登録査定件数(件)
		(2)東アジアを始めとする国外や国内市場における競争力強化	4県連携によるプロモーション活動実施数(開催数)	②一次産品輸出推移(中国を始めとする東アジア)
		(3)「四国の食」ブランドを支える農林水産物の生産体制の確立	新規就農者数(人)	③新規就農青年数の確保者数(人)
		【その他】	食料自給率(%)、地場産農作物消費比率(%) 食品表示への関心度(アンケート)、農林水産業への就業者率	

No.	名称	目的・コンセプト	アウトプット指標	アウトカム指標
4	きらり輝く技術力・健康支援産業クラスター形成プロジェクト	(1)クラスターの形成・成長に向けた取組の推進	造船・船用企業数(件) 圏域内外の研究機関・企業にまたがる研究・製品開発数(件) クラスター形成のコアとなる分野における産学官共同研究数(件)	①産業クラスター計画参加企業による新規事業開始件数(件)
		(2)世界市場等への事業展開に向けた広域的連携の推進	圏域内外におけるシンポジウムやセミナーの開催数(件)、参加者数(人)	②産学官共同研究プロジェクト数(件)
		【その他】	工場・事務所立地の動向、製造品出荷額、地域資金の出資に基づく新規事業件数(件)	
No.	名称	目的・コンセプト	アウトプット指標	アウトカム指標
5	圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト	(1)交通インフラの整備等による圏域内における交流の活性化や国内他圏域との交流・連携の強化	8の字ネットワーク整備率(%) 複合一貫輸送ターミナル整備率(%) 地域高規格道路及び県道等の整備率(%) ホームページ情報発信数(件) 観光など地域資源に関する活動・取り組みの参加者数(人)	①1日交流可能人口比率
		(2)国際ゲートウェイとしての港湾・空港及び国際幹線航路の機能強化	多目的国際ターミナルの整備率(%) 外貿コンテナふ頭整備率(%) 国際定期コンテナ航路の就航便数(便) 国際旅客チャーター便数(便) 国際的イベント開催数(開催数)	②四国の港湾・空港における旅客輸送量・貨物輸送量の推移
		(3)都市における機能強化・集約化と良好な都市空間の形成及び都市の役割分担と連携の強化	高次都市機能数(上水道給水人口比率、公共下水道普及率、一人当たり公園面積、一人当たり病院数) 町並み保全事業や景観形成、環境関連事業等の認定数(件) コミュニティバス等の運行距離の割合(%) 福祉タクシー対応事業所数(箇所) 事故危険箇所における対策実施箇所の死傷事故の抑止(%) 中心市街地活性化基本計画認定数(件)	③主要な拠点地域への都市機能集積率
		【その他】	第3時医療施設の1時間カバー率(%)、日常生活圏中心への安定到達率(%)、本四架橋旅客輸送量 四国の重要港湾入港外航商船の一隻あたり平均総トン数の推移、離島における老朽化した港湾施設の更新率、全ての重要港湾で港湾EDIの利用 公共交通の利便区域カバー人口、道路交通における死傷事故率、商業集積地区における販売額構成、空き店舗活用率(%)	

No.	名称	目的・コンセプト	アウトプット指標	アウトカム指標
6	防災力向上プロジェクト	(1)地震災害や台風・豪雨災害の軽減に向けたインフラ整備と防災施設整備	8の字ネットワーク整備率(%) 津波防波堤・耐震強化岸壁・砂防堰堤等の整備状況 緊急輸送道路の橋梁対策実施数(件) 防災施設・緑地の整備・防災拠点数(箇所) 密集市街地居住人口(%)	①一人当たり自然災害被害額
		(2)災害時の広域的な相互救援活動を円滑にする連携体制の整備や自主的な防災組織の確立に向けた住民の防災意識の向上	ハザードマップ整備市町村率(%) 県別・4県合同による防災訓練実施回数(回) 小・中学校での避難訓練の実施率(%) 地方公共団体及び民間企業のBCP策定率(%) 災害時帰宅支援ステーション数(箇所)	②自主防災組織カバー率
		(3)新たな水資源の確保と水資源の有効活用等による安定した水資源の確保	新規及び既設ダム・ため池の整備率(%) 下水再生水の供給状況 生活排水処理率(%)	③生活用水の一人一日平均使用量
		【その他】	東南海・南海地震による浸水被害面積(m ²)、事前通行規制区間率(%)、一時避難場所の確保率(%)、災害時における孤立化地域の割合(%)、耐震強化岸壁の整備による緊急物資供給可能人口のカバー率(※重点整備方針) 災害時要援護者登録率(%)、企業と応援協定を締結している自治体数 水資源確保率(%)	
No.	名称	目的・コンセプト	アウトプット指標	アウトカム指標
7	中山間地域・島しょ部活性化プロジェクト	(1)安全で安心できる生活環境づくり	中山間地域における公共交通利用者数(人) ドクターヘリ輸送率(%) 高齢者福祉関連活動参加者数(ボランティア、地域活動)(人) 災害や高齢者見守りなどの自治組織活動数(件) ブロードバンド契約世帯普及率(%)	①中山間地域から県庁所在地への移動時間(分)
		(2)農林水産業を始めとする地域資源を活かしたビジネス	中山間地域・島しょ部における地域ブランド数(件) 中山間地域・島しょ部におけるコミュニティビジネス数(件)	②二地域居住人口(人)
		(3)都市との多様な交流促進と農山漁村の魅力向上	グリーンツーリズム人口の状況	③交流人口が増加している(中山間地域・島しょ部への来訪者数)自治体の割合(%)
		【その他】	消滅の可能性がある集落、限界集落の分布、耕作放棄地率、人口あたり医師数 中山間地域・島しょ部におけるブロードバンド普及状況(%) 離島航路の就航便数の推移(%)	

No.	名称	目的・コンセプト	アウトプット指標	アウトカム指標
8	四国霊場八十八箇所と遍路文化により地域をつなぐプロジェクト	(1)お遍路札所周辺の活性化	札所や遍路道を含むまちづくり事業や計画策定数(件) 遍路まちづくり活動・取り組み数(件)	①巡礼者数(歩き遍路、自家用車、バスツアー等)
		(2)安全で快適に巡る環境整備	危険箇所対策(箇所) 休憩所・トイレ、案内板や道標等の設置数(箇所) 遍路MAP作成数(件)	
		(3)四国圏共有の歴史・文化遺産としての保全と活用	遍路ボランティア活動参加者数(人) 遍路関連ホームページ(行政・自治体・民間・NPO等)アクセス数(件) ロケ地としての利用状況(件)	②遍路関連HPサイトアクセス数(件)
		【その他】	歩き遍路が利用する直轄国道の歩道未整備区間うち危険な箇所(歩き遍路三ヵ年プログラム)	
No.	名称	目的・コンセプト	アウトプット指標	アウトカム指標
9	瀬戸内フィールドミュージアムプロジェクト	(1)瀬戸内広域観光の形成と世界に向けた情報発信	瀬戸内海エリアを海外に発信するコンテンツ数(件) 瀬戸内海エリアの美術館等施設への来館者数(人) 瀬戸内海エリアにおけるイベント数(開催数)	①瀬戸内地域への来訪者数(人)
		(2)クルーズ観光の推進及び交通環境の整備	観光クルーズ船の就航便数(便) 有人離島のうち定期航路が就航されている離島の割合(%)	②観光クルーズ船の利用状況(便、人)
		(3)地域住民、NPO、行政、企業等の多様な主体の連携による瀬戸内海の環境保全・活用・修復や景観保全	水質(透明度、水素イオン濃度)の状況 潮間帯生物種・数、海浜植物種、数(種、数) 海岸美化活動参加者数(人)	③水辺の再生の割合(海岸)(%)
		【その他】	四国圏域内の観光資源の認知度 ロケ地としての利用状況 漂着ゴミが撤去された海岸の割合(%)、水質「適」の水浴場数(箇所)	
No.	名称	目的・コンセプト	アウトプット指標	アウトカム指標
10	黒潮洗う南海輝きプロジェクト	(1)海洋資源を活かすフロンティアとしての取組推進	養殖技術や海洋保全等の技術開発に向けた共同研究数(件) 東アジアへの水産物輸出量の推移 海洋深層水の活用製品・取り組み・事業数(件) 真珠を活用したイベント・ブランド化製品数(件) 環境学習(イルカセラピー等)体験者数(人)	①四国の観光資源の認知度・体験度
		(2)日本一のふれあい体験空間を目指した活動推進	各エリアごとのイベント開催数・PRパンフレット作成数(件) スポーツ合宿利用者数(人) 四万十川流域におけるボランティア活動者数(人)	②体験施設・学習施設・保養施設の利用者数(人)
		【その他】	南海地域への来訪者数(人)、キャンプ(プロ野球・サッカー等)の利用状況	